広南避難プログラム Ver.2

地域と創る広南避難プログラム

～災害の歴史の伝承と災害に強いまちづくりをめざして～

呉市立広南中学校長 久保 好寛

平成 30 年 7 月 呉市では豪雨により大変な被害を受け，多くの方の大切な命が失われるという悲しい出来事がありました。長浜・小坪地区も，土砂災害による道路の通行止めで陸の孤島となったり，断水で飲み水が確保できなくなったりと，大きな影響を受けました。地域では，自治会の方が中心となって復興に向けて一生懸命活動されました。その様子を感謝の気持ちで見ていた生徒たちは，「自分たちも地域に貢献したい」と思いながらも何をしたらよいのか分からず，戸惑っていたようです。

数日後，自治会長さんからの「これからは，中学生のみんなの力も貸してほしい」の一言が契機となり，「災害に強いまちづくりに向けて，自分たちにできることを地域の方と一緒に行っていきたい」と生徒たちが立ち上がりました。この地域における災害の歴史を調べてみると，これまでで最も怖い災害は，昭和 42 年 7 月 9 日の豪雨であること，災害から人々の命を守るために，地域の方々が砂防ダムや防波堤などをつくる働きかけをする等の取組をされてきたことなどが分かりました。それらを踏まえ，令和元年度，生徒たちが「広南地区から，二度と災害で亡くなる人を出したくない！」「地域のために役立ちたい！」という強い思いをもって創ったのが，**「広南避難プログラムVer.1」**です。

この「広南避難プログラム Ver.1」に込めた地域安全に対する先輩たちの思いを引き継ぐとともに，令和2年度に行った様々な取組を踏まえて Ver.1 の内容をリニューアルさせながら，防災意識を，より一層高めていくために，今回**「広南避難プログラム Ver.2」**を作成しました。

令和2年度の主な取組は次の通りです。

〇非常食の備蓄
- ・長浜・津久茂自治会，小坪地区自治会から学校へ寄贈
- ・2年生起業企画HMⅡから小坪地区自治会へ寄贈

〇広南防災モニュメント「誓いの碑」除幕式

〇「7.9広南防災の日」祈念式

〇小坪地区自治会との防災会議
- ・災害への備え，ふれあい広場への避難の仕方，避難所運営などについての意見交流

〇体育館側の階段（1階～3階）に手すりを設置
- ・体育館から3階避難場所への動線となるため

〇土砂災害対応携帯マニュアル改訂版の作成・活用

モニュメント除幕式

小坪地区自治会との防災会議

これからも，地域の皆様と災害に対する備え，災害時における対応の仕方などを一緒に考え，災害に強いまちづくりを継続的に進めていきたいと思っています。

最後に，この「広南避難プログラム Ver.2」作成に関わってご支援・ご協力いただきました多くの皆様に厚くお礼申し上げます。